

令和6年度 運営基本方針

広島県小学生バレーボール連盟

1 選手ファーストで取り組みます。

「選手を主語」にした、選手のための組織、大会等の運営を推進します。選手を尊重し、小学生の子供達が成長したとき、生涯にわたって「バレーボールをやってよかった」「バレーボールを続けたい」「バレーボールに関わりたい」と思える環境づくりに専念します。

2 体罰・暴力・セクハラ等の不祥事の根絶に取り組みます。

体罰・暴力・セクハラ等については、絶対に許すことのできない行為であり、あらゆる機会をとらえて、すべての指導者に倫理規定の遵守を求めます。相応の事案が発生した場合には、該当者に対して厳しいペナルティを科すこととします。

3 普及事業と強化事業の拡充に取り組みます。

小学生バレーボーラーや加盟チームの増加を目指すとともに、未経験者を対象とした事業やニーズに応じたカテゴリーを追加する等、底辺拡大を目的とした普及事業を積極的に推進していきます。また、将来のトップアスリートの発掘や強化にも力を注いでいきます。

4 ルールを遵守しフェアプレイを尊重する体制づくりに取り組みます。

ルールの理解と審判技術向上に努めるとともに、チーム関係者・保護者の協力を得て、相手チームや審判員に対して敬意を払うフェアプレイ精神の下、子供たちにとって充実した楽しい大会にしていきます。

5 広報活動の充実に取り組みます。

広島県小学生バレーボール連盟が主催・共催する大会やイベント、関連団体からの案内、諸手続きの様式等をホームページに掲載します。また、チーム責任者には必要に応じて E メールで情報提供を行います。

6 持続可能、開かれた組織体制づくりに取り組みます。

組織体制を維持・強化するため、各委員会の分掌内容の見直しや効率化、構成委員の強化を行うことによって、持続可能、開かれた組織体制づくりに努めます。